

公立中高一貫受験の学習をしよう！

中学受験をする人だけが受験勉強をすると思っていませんか？私立中学の受験とは異なり、**公立中学の受験問題は〇と×の学習ではなく、「考える力・表現する力」が問われる受験**なのです。ちょっとまって？**コレって受験する人だけが身に付けていければいい力なの？**

◆公立中高一貫受験の学習って何なの？

- ・論理的思考(グラフ・数字から物事を読み取る力)を養います。
- ・探求力(答えなき課題について答えを見出す力)・推理力を養います。
- ・処理能力・数学的思考を養います。
- ・試行錯誤力を養います。
- ・表現力(作文力)・コミュニケーション能力を養います。
- ・日本の抱える問題から世界規模の問題まで幅広い視野で物事をみる力を養います。
- ・基礎学力(国算理社)を養います。

上記のような力を身につけることができます。では、**どのような効果**を得られるのか。

中学校へ進学してからの成績が跳ね上がります。学校の勉強は既に答えの決まっている学習の繰り返し。**小学生の段階で上記の学習(答えなき課題に対する思考の繰り返し)**をしておく**と、中学校で学習する内容の吸収力が格段に上がる**と推測されます。実際に公立受験の勉強**(受験・受験はしていないが同じ学習)**をした後に公立中学校へ進級した生徒さんの成績はかなり上位にあります。**現在、教室に通塾されている受験を検討していない小学生**さんも普段の学習の中で、上記の学習内容を取り入れています。その結果やはり良い結果が出ています。

受験を考えていない小学生さんにもこそ勧めたい！

下のグラフは上記の学習を継続して中学校へ進級した生徒さんの成績の推移の一例です。

